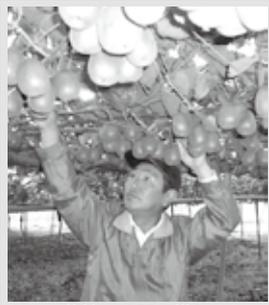


我が社の得意技 ⑬ 大消費地で認められた味とデザイン

高橋農園 (福成寺)

現在、市内福成寺でキウイフルーツを栽培する高橋農園の高橋賢一氏。サラリーマンとして会社勤めをしていた高橋氏を農業の道に進ませたのは、あるキウイとの衝撃的な出会いであった。

みかんどころとして全国に名をはせる愛媛県。同様にキウイフルーツの生産も盛んで、日本一の出荷量を誇っている。その主流は果肉が緑色の「ヘイワード」という種類だが、高橋氏が栽培しているのは鮮やかな赤色と黄緑色のコントラストが美しい品種「レインボーレッド」。やや小ぶりの果実ではあるものの、糖度18度以上と非常に甘く、程よいバランスで酸味と調和している。



キウイ栽培に手間を惜しまない高橋農園の高橋賢一さん

これまでのキウイのイメージを覆すその甘味に衝撃を受けるとともにビジネスチャンスを感じた高橋氏は、脱サラしての就農を決意。そしてついに2006年、栽培開始にこぎつけた。

高橋氏のキウイ栽培に対するこだわりは強く、魚を主原料とした有機肥料しか使用していない。また、花が咲いたその日のうちにスポイトを使って一つ一つ丁寧に受粉させ、さらに摘果を徹底することで、この品種としては驚きの大玉に仕上げている。

■販売戦略

レインボーレッドの収穫期は10月上旬。この種は完熟までの期間が短いため、市場に広く流通するのは同月内に限られている。しかし、高橋農園のキウイが市場に出始めるのは11月上旬から。ここに高橋氏の販売戦略があった。10月上旬に収穫したキウイは、一度、農園所有の業務用

冷蔵庫に貯蔵。温度設定に注意を払いながら冷蔵保存し収穫後の追熟を抑制することで、取引先の注文に応じた出荷を行っている。また11月に入れば他産地のキウイの供給が終了するため、安定した価格での取り引きも可能となった。

■新たな付加価値

このような高橋氏の労力や時間を惜しまない栽培と販売戦略により、付加価値を高められたキウイは「レインボーキウイ」と名付けられ、県内外の百貨店での贈答用をはじめ、有名料理店や洋菓子店などでも取り扱われ、いずれも高い評価を得るに至っている。この「レインボーキウイ」にさらなる付加価値を加えたのが、サイクスの三浦房子産業技術支援員がデザインした商品パッケージだ。

以前は、透明のプラスチック容器をパッケージに使用していたが、高橋氏からの依頼を受けた三浦支援員は色鮮やかな「虹」をイメージした高級感あるものを作成。この新パッケージによる大阪の有名百貨店との商談では、それまでに取り引き実績がないにも



旧パッケージ(写真上)と、サイクスの支援員がデザインした高級感が漂う新パッケージ

関わらず、商品を目見ただけで入札担当者即座に試食販売会の開催を提案。去る11月下旬の5日間、高橋農園の「レインボーキウイ」がその食品売り場の一角に並び、口の肥えた浪速の消費者のにぎわいを呼んだ。またこの商品パッケージには「障がい者と健常者をつなぐ架け橋に」との思いも込められており、その組立作業は道前育成成人所の方によって行われている。

パッケージのデザインを通じて商品の付加価値を向上させたサイクスの支援は、農家と百貨店をつなぐ架け橋となり、農業者の販路拡大・所得向上をサポートしている。

入居者募集のお知らせ

インキュベータ室・SOHO支援室入居者募集

サイクスでは、インキュベータ室・SOHO支援室に入居する企業や個人を募集しています。

いずれの部屋も24時間利用可能であり、インターネット回線が整備されているほか、あらゆる経営相談にお応えできる環境を用意しています。

■入居資格

○新たに事業化に取り組みようとする方

○新たな事業分野への進出、研究開発に取り組みようとする方

■入居期間

○インキュベータ室

：4年以内

○SOHO支援室：2年以内

■入居決定について

事業計画のヒアリングおよび審査のうえ、入居の可否を決定します。

■申込み・問合せ

部屋の仕様や入居申請など詳細は、産業情報支援センターへお問い合わせください。
 TEL 0897-5310010